



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'SMEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Ito 2009年度

伊東ワイズメンズクラブ 12月号会報

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ” (International Motto)

*会長主題 “初心・和・力” “Recall Y's Spirit・Unity・Power”

会長 及川泰広 直前会長 向井信男 次期会長 橋場 徹 書記 鈴木 章弘 副書記 大川 裕
A副会長 鈴木芳男 B副会長 佐藤 諭 C副会長 山田 誠 会計 稲葉富士恵
幹事 末吉逸男・野村慶和・小川幸一

今月の聖句

わたしたちは、何ひとつ持たないでこの世にきた。
また、何ひとつ持たないでこの世を去って行く。
ただ衣食があれば、それで足りるとすべきである。

テモテへの第一の手紙 第6章 第7節～第8節

12月例会プログラム 第400回

と き : 12月23日(水) 4:30pm~5:15pm

と ころ : ル・オール2Fターキールーム(卓球場)

受 付 佐野 淳君・杉本隆夫君

” (ビジター) 工藤宣佳君

司 会 泉 忠明君

- *開会の言葉 原 充 君
- *ワイズの信条 浜野健治君
- *ワイズソング 一 同
- *会長挨拶 及川泰広君
- *委員会報告 各委員会
- *臨時総会 次々期会長選考委員選出
- *出席率報告 担当委員会
- *閉会の言葉 堀口正作君

クリスマス家族会 ル・オールサンテラス 5:45~

- *会長挨拶 及川泰広君
- *ビジター紹介 及川泰広君
- *聖夜斉唱 一 同
- *食前の感謝・乾杯 向井直前会長
- *結婚・誕生祝い 親睦委員会
- *サンタ入場・プレゼント交換 YMCA委員会
- *ビンゴゲーム・福引 各委員会
- *閉会 8:40

12月誕生日おめでとう

- | | |
|-----------|-----------|
| 5日 原 昭三君 | 13日 佐竹幹雄君 |
| 18日 飯島唯志君 | 27日 藤林正人君 |
- メネット
- | | |
|------------|-------------|
| 1日 鈴木志保子さん | 7日 佐藤 友子さん |
| 8日 堀崎あつ子さん | 17日 佐竹紀美子さん |

12月結婚記念日おめでとう

- | | |
|----------|----------|
| 1日 向井信男君 | 7日 泉 忠明君 |
|----------|----------|



十二月二十日伊東市教育委員会へ
インフルエンザ対策用消毒シエルを寄贈

400号会報発行に寄せて 堀口 正作

伊東クラブの会報が400回を迎え、その長さを感じます。1976年10月初版が発行され、2009年12月号までに34年間の長い間、その発行に尽力された会報委員会の委員長を中心とした委員の諸兄に心から敬意を申し上げます。さて、この度400号の発行に伴い原稿依頼を請け、初版からの会報を読み返してみました。現在の会報とあまり変わっていませんでしたが、メンバーの情報を家庭訪問というコラムで紹介していました。夫婦の家族構成やメネットとのなれそめなど、微笑ましい話題が一杯詰まっています。メンバー間の距離も大分縮まったのではなかったかと思われました。ここ数年メンバーが大分入れ替わり、なかなか打ち解けない事があるような気がします。このコラムをもう一度復活してはいかがでしょうか。Y's活動を十分に行うにはメネットの協力や理解がなければならぬと思いますが、如何でしょうか。例会への出席のお願い、各種イベントの参加要請など、いろいろあるのではないのでしょうか。賢者<Y'sメン>の集いです。いろいろ知恵を絞って考えてください。勝手なことを思いつくまま書いてみましたが、本音は楽しみたい、それがY'sだと思えます。ワイワイ、がやがや、ああでもないこうでもない、ああだこうだ言いながら青少年の健全育成に心を配り、地域の発展に少しでも貢献し、仲間同士で語り合い、大きい球、小さい球に翻弄されながら、時には酒を酌み交わし、心が打ち解ければ、自然にY's活動が面白くなっていくと思えます。愚者の独り言、平にご容赦を。

11月例会報告	在籍者	39名(シニア 1名)	出席者	35名	出席者総数	38名			
メネット	名	コメント	名	シニア	1名	ゲスト	1名	ビジター	2名
出席率	92%	メーキャップ	2名	修正出席率	97%	BF現金	Pt		
スマイル報告	21,000円	YMCA基金	円	BF切手	Pt				
スマイル累計	194,000円	YMCA基金累計	円	BF累計	Pt				

*例会日時: 毎月第2月曜日 6:30PM~9:00PM 例会場: 伊東暖香園 ル・オール会議室 TEL37-0011(代)
*クラブ事務所 〒414-0033 伊東市馬場町1丁目1番2号(YMCA伊東センター) TEL(0557)36-2442番

DBC 彦根シャトークラブ訪問して

IBC 彦根シャトークラブ訪問交流会



彦根S会長と田辺IBC委員長

IBC 委員長 田辺寛司

11月14・15日(土・日)及川会長以下16名が1泊2日で彦根シャトークラブを訪問してきました。シャトーの川瀬副会長より11月例会は、近江牛とまつたけ食べ放題の「まつたけ例会」と聞き便乗させていただきました。秋の行楽シーズンとあって途中2カ所の事故渋滞にあい、到着が遅れ湖東三山の観光予定が出来ませんでした、残念…。ホテルに到着後、お土産用の近江牛の買出しをあわせて済ませ、両クラブ合同の夕食会の会場(ちゃんこ蔵間)に移動。両クラブ会長挨拶のあとはいつも通りの大宴会となりました。初参加の斉藤福男さん、初対面のシャトーのメンバーに気がねはありません。10年来の友と再会した様な交流でたちまち人気者となりました。

翌15日は彦根城内堀をバスで周遊観光し、まつたけ例会場の甲賀市へ移動しました。シャトークラブはメンバー、メネット、コメントを参加させての大宴会となりました。飲んで食べることが優先で会長挨拶も宴会の終わり頃となるハプニングでした。そんなDBC交流会でした。今回参加いただいたメンバーのご協力とご理解で国内兄弟クラブとの交流が出来たことにIBCとして感謝にたえません。思えば13年前、彦根プリンスホテルでの締結式に第21代鈴木隆夫会長以下大勢で駆けつけた思い出がよみがえります。お互いのメンバー、見た目の容姿は少々くたびれましたが、ワイズへの思いは当時とちっとも変わっていません。国内兄弟クラブの友情を大切にしながら、今後の末永いお付き合いを大切にしていきたいと願っています。



及川会長、鈴木草書記

彦根S川瀬Y's、富田Y's、原充Y's



彦根S川瀬Y's、富田Y's、原充Y's



彦根S関口Y'sと斉藤福男Y's

親睦委員 斉藤福男
入会后楽しみにしていた交流会に行ってきました。11月14日朝7:30に八幡野を出発したマイクロバスは我々16名を乗せ一路彦根へ。途中浜名湖サービスエリアで昼食。朝から降っていた雨もあがり、やはり普段のメンバーの行いかな…。その頃から

バスの後部座席は飲んだり、又飲んだり、宴会は最高潮。誰が言い出したか、花札の絵合わせゲームの始まり始まり…。もう、それは大騒ぎ。わたしも親睦委員ですので参加させていただきました。午後3時頃彦根に到着。井伊直政初代藩主の彦根城。彦根藩は大阪冬・夏の両陣に参戦して武威をあげ、のちの3代藩主直孝の時に35万石を徳川幕府より与えられたそうです。車窓からの見学でしたが、どっしりとした牛蒡積(ゴボウツミ)と呼ばれる石垣の上に三重の天守がそびえたっていました。…中に入れなくてチョット残念…。ホテルへ着きシャワーを済ませ、いよいよ交流会です。場所はちゃんこ「蔵間」。彦根クラブの北川会長さんの挨拶に始まり、ビール、酒、焼酎…なんでもあります。その後は名前は忘れましたが、和風クラブ2次会へ。とても雰囲気がいい店で杉山会計さんお世話になりありがとうございました。気が付いたら朝でした。……又やってしまった!!朝風呂を一発浴び牛田Y'sと“ひこにゃん”バッジを胸に付け気分一新甲賀へ出発です。又々お待ちかね松茸と近江牛の「あばれ食い」の始まりです。店は「魚松」…何か魚屋さんみたいですネ。隣の野村Y'sと私に味付け、次々に食べさせてくれた嶋崎前会長さん



魚松にて彦根S、伊東懇親昼食会

おいしく腹一杯ありがとうございました。近江牛、松茸のみやげも買い、彦根シャトークラブの皆様へ送られ、午後2時帰路です。とても暖かいワイズメン(兄弟)でした。帰りの車内は又も相変わらず…盛り上がり。早めの伊東着。来年は伊東クラブの35周年、彦根クラブ様の伊東訪問を楽しみにしております。最後に、彦根シャトークラブの皆様、バスの運転手さん、田辺IBC委員長はじめ伊東クラブの皆様ありがとうございました。楽しい旅行でした。またよろしくお願い致します。

ミュージカル：ありがとう北里先生

「今年はよく歩きました」

第24回国民文化祭しずおか2009

伊東市企画委員 飯田 進

「伊東だけが知っている北里柴三郎物語」の企画に参加して 玖須美百年史の中で鈴木茂氏が「北里邸のこと」として北里別荘の建築のいきさつを書かれています。また北里柴三郎先生の伊東への数々の貢献を記した後で（伊東人の恩知らずと物笑いを受けぬ内に）の言葉に衝撃を覚えました。何故、伊東で北里柴三郎なのかと思う市民の方が多いと思います。北里先生は現代の教科書にも記載されている「日本近代医学の父」といわれる高名な方です。伊東にはこれより以前から別荘は建てられていました。しかし大正2年に北里別荘（現野間自由幼稚園）が建てられてから東京方面の各界の名士がこの町に別荘を求め、まちの発展につながりました。先生は2度にわたり通学橋を再建しまちに寄贈し、お成り道を作りこれもまちに寄贈いたしております。またドイツ留学時の経験で現代の温泉施設スパと呼べるような（千人風呂）を作りました。さらに鉄道（伊東線）敷設の請願書を起草し当時の鉄道院総裁に直接お願いいたしております。伊東線は昭和13年に開通いたしました。当時鉄道の敷設は全国からあまたの請願が寄せられていました。ここで忘れてならない事は大田円三（木下奎太郎、大田正雄の兄）の存在だと思います。大田は関東大震災後の帝都復興に尽力された方です。時の東京市長は後藤新平でありました。大田は後藤が鉄道院総裁の時の部下であり東京復興の為に土木局長に抜擢されました。しかし疑獄事件などの心労のために大正15年46歳で自ら命を絶ちました。後藤は昭和4年に急死いたしました。北里先生は昭和6年に亡くなっています。何故昭和に入り経済恐慌、戦争の色濃き時代に鉄道敷設の計画は実行されたのでしょうか。昭和8年の伊東は鉱山反対運動が盛り上がっていました。むしろ国策に反することです。それでも不急の伊東までの鉄道は開通しました。後藤の大田円三への‘すまぬ’と云う遺志が導いた様にも思われてなりません。今回の静岡国民文化祭での伊東市の事業はこの高名な二人の医師、北里柴三郎と大田円三の兄、木下奎太郎を取り上げました。現在の伊東の発展にもっとも貢献した人物を改めて思い起こし（恩知らずと言われぬように）感謝の気持ちを表す事は大いに意義あるものと考えます。



堀崎 龍夫

何か一言ということなので、今年一年間を振り返ってみました。平成20年12月27日（土）朝。ある新聞の運勢欄に“来年の計は本日より心掛けると吉”とありましたので、午前中の診察を終えると、伊東駅へ急いで行き、入場券を購入。第5回伊豆急全線往復160kmウォークを開始する。先ず伊東駅から下田駅までは完歩しようと、都合のつく日曜日と土曜日の午後を利用して歩き始める。なかなか楽しいものです。1駅ごとに列車のバッジがもらえます。お正月に遊びに来た孫がこのバッジを殊の外喜んでくれたので、余計に励みになりました。思い付きではありましたが、結局今年の大きな願いの一つがウォーキングになりました。伊豆の寒風はウォーキングに最適！汗も心地よし！



1月中に1往復、2月にも1往復、3月にも1往復。3月末の期間中になんと伊東・下田間往復160kmを3往復もしました。4月には伊豆早春フラワーウォーク30kmと天城連山を縦走。7月には乗鞍岳（3026m）と北岳（日本第2位3198m）、8月には御嶽山（3067m）と富士山（日本一3776m）、9月には身延山（1153m）と奥穂高岳（日本第3位3190m）。10月は連休に天城連山を上からと下からと往復しました。11月は屋久島へ縄文杉と宮之浦岳（日本百名山の一つ1935m）を見物がてら登頂。そして伊豆急全線ウォークの伊東・下田間を1往復完歩する。こうして思い出しながら書いてみますと、毎月日本の第1位、第2位、第3位と各名峰を登山していたのです。自分のことながら、自分でもよく歩いたなあ〜と感心しています。何か今年は大満足出来たような気がする年となりました。追伸 10月下旬より（火）、（木）は10時から、（土）は午後2時より、藤の広場に集合して約4km、のんびりとおしゃべりしながら、1時間程歩く“歩歩笑笑会”（ほほえみ会）を立ち上げました。普段歩かないけれど、みんなと一緒に歩いてみようと思う人は是非来てみて下さい。参加費は保険料として100円のみです。

伊東イルフ会

09-10 第3回大会

伊豆スカイラインCC 11月29日(日) 1組~4組

今日の天候はくもり、前の日は暖かく今日は寒い、でもみんなはりきってスタート。1組目は野村、梅原、下田クラブの杉本、土屋。でも思ったより寒い何の、手は縮みクラブが振れない、球には当たらない、パターが入らない最悪のコンディションなのか、腕が悪いのか、吉幾三の歌の文句じゃないけれども「もういやだー」でなんとか18ホール廻りました。優勝は下田クラブの糸賀さん。寒いので暖かい水分を補給しながらのプレーでよかったようで、馬券も一人取りです。でも皆さんスコアは悪いが和やかにゴルフ場をあとに表彰式場(てまり)にて親睦、飲酒をしながら反省。何番で7回8回がなかったらもっといいスコアで? みんな同じですよ。愛好会のゴルフ、1年に6回程です。どうか皆さんゴルフの会に入って楽しみましょう。入会を待っています。今後ともよろしく。梅原 敬二

11月例会より

第399回11月例会は飯田 Y's の司会のもと、鈴木隆夫 Y's の開会の言葉で始まりました。冒頭挨拶に立った及川会長は、新型インフルエンザの影響でドッジボール大会を中止することを報告。多くの子供を集めて行う事業の難しさを知ったこと、手洗いうがいでの予防することの重要性を訴えました。続いて11月1日に開催されたボーイスカウトの地区ラリーにおいて助成金を手渡してきたことを報告。当日頂いてきた古切手を BCS 委員長の石川 Y's に手渡しました。ビジター紹介・誕生結婚祝いに続き藤林 Y's の食前感謝で食事へ。スマイルは 21000 円集まりました。卓話の講師は理学博士の鈴木貞一さん。鈴木敦 Y's の賢兄で伊東高校卒業後、東北大学大学院理学研究科(物理学)博士修了、富士ゼロックス研究員として今年8月まで勤務しておりました。演題は「物理研究者の見た現代社会の成り立ちと今後の世界」。研究開発の方向性を左右する社会経済情勢について、研究者の目から見た興味深い話を展開。厳しい低成長時代だが油断せずに CS (顧客満足) を高める努力をし続けることで新しい道は必ず開ける、と力強いアドバイスをいただきました。出席率92%。閉会の言葉を山田光彦 Y's が務め閉会となりました。記 大川裕

委員会より

※執行部、部、区よりの連絡報告協議事項

富士山部部長公式訪問 1月11日(月)
富士山部役員会・評議会 1月31日(日) 4名出席
役員会日程の変更(四役会 12/18金、運営委員会 12/25(金))
2010年国際大会参加者へクラブから一部助成します
ドッジボール大会中止に伴い、市内15小中学校に消毒液を寄贈しました
次期富士山部事業主査に野村 Y's を選任

※委員会タイム

プログラム 1月例会にて「小さな親切運動」アピール
ドライバー 11月例会 メーキャップ2名 修正出席率97%
親睦 クリスマス家族会(12月23日開催:会場サンテラス) 118名出席予定(ビジター除く)
YMCA青少年 スキー教室(2月20・21日)
成人式への協力(榎本 Y's 他1名)メンバーコメントに新成人1名
CSBF ジャガイモ・カボチャ売上はファンドへ
プラタブ・キャップ集荷 1月末まで
IBC 彦根交流16名参加しました
ドッジボール インフルエンザの影響により中止。伊東市教育委員会へインフルエンザ対策用消毒ジェルを寄付(11/20)
EMC 入会希望者あり 2月EMCセミナー開催
その他 伊東5クラブ懇親ゴルフ(12月9日:サザンクロス)

2009年クリスマス家族会の

開催日:2009年12月23日(祝日)

開催時間:受付5:20~

5:45開始 8:40終了

開催場所:暖香園ボウル サンテラス

会費:メネット¥3,000-

コメント中学生以上¥3,000-、小学生¥2,000-

幼児(2才以上)¥1,000-、ビジター¥8,000-

一般(中学生以上)¥5,000-

一般(小学生以下)¥3,000-



*** 1月11日 第401回例会予告 ***

受付	末吉逸男君	開会の言葉	大川 裕君
〃	山田光彦君	ワイズの信条	稲葉信一君
ビジター	石川 騰君	食前の感謝	佐野 淳君
司 会	榎本 博君	私のコーナー	1分間ビチ
		閉会の言葉	野村慶和君

クラブ訪問記

*彦根シャトークラブ(11月14日・15日) 16人 及川泰広君、稲葉信一君、植松恵一郎君、牛田俊夫君、梅原敬二君
小川幸一君、斎藤福男君、末吉逸男君、鈴木章弘君、田辺寛司君、野村慶和君、橋場徹君、浜野健治君、原充君、堀口正作君、山田誠君
*下 田クラブ(11月18日・水曜日) 5人 山田 誠君、堀口正作君、原 充君、小川幸一君、牛田俊夫君
*熱 海クラブ(11月23日・月曜日) 2人 工藤宣佳君、牛田俊夫君

会長宅 〒414-0035 伊東市南町1-1-34

TEL: <0557> 45-3444 FAX: 45-3354

会報委員会 佐竹・飯島・飯田・泉・大川

委員長TEL: <0557> 36-1774 (F) 36-4571